※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　情報科

教科	情報	科目	情報研究Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎的な技能の反復・定着を図るために実習形式の授業を行います。ユーザビリティやユニバーサルデザインを意識した課題制作をすすめます。作品の公開・発表活動と相互評価を定期的に実施します。各種検定の受検を奨励し、学習会開催などの必要な支援を行います。

２　学習の到達目標

1. Ｗｅｂページ作成やプレゼンテーション実習などの活動を通じて、情報発信の実践力を高める。
2. 各ソフトの基本的な知識や技能を身につけ、それを目的に応じて効果的に表現することができる。
3. 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現しようとする態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	プレゼンテーションソフトウェアの知識・技能が身に付いている。 ホームページ作成ソフトウェアの基本的な知識・技能が身に付いている。	課題の作成において、スピードが求められるため、文字入力や、どういった図形を利用するか等、思考・判断し、最適な表現を行うことができる。	意欲的に数多くの課題に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	プレゼンテーションの基礎	スライド作成方法 発表技術 発表計画の作成方法 さまざまな状況を想定したプレゼンテーションの企画	a:基本事項が定着している。 b:課題の作成において、最適な表現を行うことができる。 c:意欲的に数多く課題に取り組めている。	制作物 考査	制作物 考査	観察 振り返りレポート
2学期	プレゼンテーションの応用・ホームページ作成の基礎	企画書の作成 スライドと発表原稿の作成 レジュメの作成方法 HTMLの基礎 タグの働き テーブルによるページのレイアウト スタイルシートの基礎 CSSによるページのコントロール	a:プレゼンテーションの基本事項が定着している。 b:課題の作成において、最適な表現を行うことができる。 c:意欲的に数多く課題に取り組めている。	制作物 考査	制作物 考査	観察 振り返りレポート
3学期	ホームページ作成の応用	JavaScript によるプログラムの埋め込み CSSにおけるクラス・IDの作成	a:基本事項が定着し、応用技術を利用することができる。 b:課題の作成において、最適な表現を行うことができる。 c:意欲的に数多く課題に取り組めている。	制作物 考査	制作物 考査	観察 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度